



ROTARY  
INTERNATIONAL  
DISTRICT  
2560

国際ロータリー第 2560 地区

月信

8月号 Aug  
2015-2016  
Vol.02

夢 (gift) を



明日へつなげよう。



## ロータリーの魅力を引き出して会員増強に

01

2015-16年度国際ロータリー  
第2560地区ガバナー

山本 和則



張される方もいらっしゃいます。その通りだと思えます。ロータリーの会員は皆、クラブの誰かに選ばれて、誘われ、そしてクラブの全会員に認められて入会した人ばかりです。それを踏まえた上で、なぜ会員増強が必要なのかを考えてみましょう。ロータリーはひとたび会員になれば、誰にとっても会員でなければ得られない何かが、必ず得られる貴重な場なのです。例会や様々な機会において、素晴らしい友人に巡り会えたこともあるでしょう。ロータリーの目的、四つのテストなどの理念が職場で役に立ったこともあるでしょう。もしロータリアンでなければ知り合うこともできなかった人たちの絆は、正に掛け替えの無いものだといえるでしょう。

8月は会員増強および拡大月間です。ロータリークラブは、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたいという思いから、1905年にシカゴで誕生し、現在では200以上の国と地域に広がり、全世界ロータリアン総数は122万人に達しています。ここ数年、総数に大きな変動はありませんが、毎年約12万人が入会し、ほぼ同じ数の会員が退会されているのです。現実問題としまして、会員数の維持がどの地区においても大きな課題となっています。私達2560地区においては昨年度、佐々木直前ガバナーのご尽力によりまして、約100名の会員増を達成することができました。

なぜ、会員増強をそんなに言う必要があるのでしょうか。ただ会員数を増やせばよいというものではないと主

ロータリーは地域社会においても、また世界的規模においても、ポリオ撲滅をはじめ、人類のため、そして世界平和のために、価値あるさまざまな活動をしています。宗教や人種や国境を越えて、これほどの規模で奉仕活動をしている団体は他にはありません。この優れた組織を維持する上で、会員増強維持は、欠かすことのできない重要な活動であり、このことは実は誰でも解っているはずのことです。

入会者がいないという訳ではありません。会員が減少するのは、退会者数が入会者数を上回っているからです。ロータリーの魅力について大いに語り合うのみならず、ロータリーの魅力を引き出して、それを会員の増強につなげる。今月は、どうか皆様にそんな活動をお願い申し上げます。



# 02



## 感謝の集い報告 みなさんありがとうございました!



直前ガバナー 佐々木 昌敏 (小千谷 RC)

ガバナーノミニーのころ、ガバナー年度感謝の集いは、われわれ会員がガバナーの労苦に対してありがとうございました、お疲れ様でしたとして、ガバナーに対して感謝申し上げる会と認識しておりました。しかし、ガバナーエレクトになって、

ガバナーに対して感謝するのではなく、ガバナーが地区会員に対して感謝する

そのための感謝の集いであると理解がすすみました。ホアン国際ロータリー会長は、ロータリーが輝くためには、われわれに  
Be Positive (積極的に)  
Be Active (行動的に)  
Be Friendly (友好的に)

であれと、説かれました。佐々木年度の方針、諸施策等はこの教えに沿って進めて参りました。皆様のご理解、ご指導、ご協力、ご尽力を賜りまして、立派な成果を得て地区の成長、発展に貢献することができました。心より喜んでおります。ホアン会長もさぞかし満足されていることと自負いたしております。全ては地区役員、クラブ会長さん、幹事さんをはじめ会員皆様のお蔭と心より感謝いたしております。この紙面、感謝の集いの報告にかえて、心より御礼申し上げます。



# 03



## 5%以上の会員増強に挑戦しましょう!!



クラブ奉仕委員長 片野 勉 (新潟西 RC)

8月、会員増強および拡大月間です。山本ガバナーの2560地区会員増強目標は「5%以上の純増を達成しよう!」です。この目標は、かなりハードルが高く容易ではないと思っています。しかし、ハードルが高いためこそ挑戦し、達成したときの喜びは大きいものです。2560地区ロータリアンの皆さん! 会員増強に「挑戦しましょう!!」RIは、会員増強は最重要課題の一つと位置付けています。そして、ロータリークラブへの入会者を増やす方法の一つに、一般市民への「広報」に力を入れています。これは、一般市民にロータリークラブを広く認識してもらい、延いては「ロータリークラ

ブへ入りたい!」と思われたいからです。ですから、各クラブの素晴らしい特徴ある奉仕活動を是非一般市民に広報する事をお勧めします。山本年度は、今まで積み重ねてきた各クラブの「会員増強の秘策」にますます磨きを掛け、各クラブの素晴らしい奉仕活動を前面に出しながら会員増強に邁進することを期待いたします。また、各分区のガバナー補佐は、地区の会員増強委員でもありますので、大いに力になると考えています。山本年度では、会員増強で「自クラブを強化」し、ロータリークラブの礎を確固たるものにしましょう。



7月25日に開催された第1回会員増強セミナー

# 04



## 悦びの再会そして新しき出会い



10月31日・11月1日 地区大会開催 地区大会実行委員長 高橋 登 (新潟南 RC)

「お久しぶり。相変わらずお元気そうですね。」「こんにちは。地区大会は初参加なので宜しくお願いします。こんな会話が飛び交う中、今年も大会の幕は開きます。山本ガバナー年度は、格調高く、内容が充実し、且つ何よりも思い出に残る楽しい大会を目指す所存です。新潟南・新潟西・新潟万代・3クラブがホスト役を務めさせていただき、副委員長には

「片桐 豊 (新潟南) さん」  
「馬場伸行 (新潟西) さん」  
「柴野俊子 (新潟万代) さん」  
をお願いいたしました。  
ところで、この名前に憶えはございませんか?

今から8年前、渡辺ガバナー年度の地区大会実行委員、その時のメンバーそのままなのです。一同、先の経験を踏まえ、燃えに燃え、昼夜を分たず準備に動んでいます。しかしながら成否は、何と云っても地区全ての皆様のご協力如何に懸かっております。ロータリアンの厚い熱い友情を再度賜りますよう、伏してお願ひ申し上げます。今回も、一日目にも会議を設け、二日目の終了時間を早目にすることで遠方から参加のクラブに配慮いたしましたので、「手に手つないで・・・」までお付き合いの程お願い申し上げます。それでは10月31日・11月1日新潟市で、この日を一日千秋の想いでお待ちしております。



2007年に開催された地区大会

# 05



## 『健康な生活を送るために 貴方は何が出来ますか？』

ライラ委員長 川名 一弘 (新津中央 RC)



本年度ライラ研修会は、上記テーマで10月24日(土)～25日(日)に新潟薬科大学をメイン会場として、青木定夫教授を講師にお願いいたしました。演題は、健康な生活を送るために健康日本21から学ぶことです。健康はみなさん全員に与えられた平等な権利です。生かすことが出来るか出来ないかは自分自身です。きっと青木教授からわかりやすくご講演していただけたと思います。健康は身近なテーマですが、奥の深いテーマでもあります。グループディスカッションからいろいろなご意見が出てくることでしょうか。とても楽しみにしています。

その後、県立植物園、日本の石油王中野郎のもみじ園を見学していただきます。花からの元気、先人への感謝、きっとみなさんに多くの感動を与えてくれると思います。

宿泊及び懇親会は、湯田上温泉わか竹さんで行います。研修生同士及びロータリアンとの交流を大いに深めていただきたいと思います。親睦はロータリーの一大テーマでもあります。出会いを大切に、今後のロータリー活動につなげていきたいと思います。翌日、ロータリアンの皆様には鉄道資料館の見学を予定しております。昔から鉄道の街として発展してきた新津を感じていただけると確信しています。

新津中央ロータリークラブのメンバー全員で、皆様方をお迎えいたします。多くのご参加をお待ちしております。



# 06



## ガバナースタッフ



地区副幹事  
(ガバナー月信・広報・記録)

木戸 敏雄

㈱木戸製本所  
代表取締役



地区副幹事  
(クラブ奉仕委員会)

服部 正

㈱トーテック  
代表取締役社長



地区副幹事  
(国際奉仕委員会)

大塚 善紀

大市繊維品㈱  
取締役社長



地区副幹事  
(青少年奉仕委員会)

本間 長市

野村證券(株)新潟支店  
77177177 "バイザー"



地区財務委員長

山岸 誠一

㈱ FUN 税理士法人  
代表社員



地区副幹事  
(職業奉仕委員会)

永尾 久志

㈱デザイン製作所  
代表取締役



地区副幹事  
(米山記念奨学委員会)

兵藤 邦広

㈱西巻商店  
取締役社長



地区副幹事  
(総務・会計・公式訪問)

櫻井 英喜

櫻井英喜法律事務所  
弁護士



地区副幹事  
(社会奉仕委員会)

廣川 正通

㈱新潟材協  
代表取締役



地区副幹事  
(ロータリー財団委員会)

山田 雄治

新潟空調(株)  
代表取締役社長

一年間よろしくお祈いします。

## Gift from a club in good standing



## 新発田ロータリークラブのプチ自慢話



新発田ロータリークラブ会長 小林義明



越後平野北部に位置する新発田市を中心に活動して60年を迎えようとしております。

現在会員数は90名を超えており職業分類もバランスよく充足しております。ここ10年間で概ね20名の会員増ですから年平均2名程度の純増をみております。特筆すべきは、これだけの会員を擁しているにもかかわらず例会出席率が90%を超えていることです。この要因はおそらく規律ある例会運営を基盤に欠席に対して罪悪感が漂うクラブの風土にあると思われます。昼の12時食事開始、12時30分点鐘と共に例会開始、13時卓話スタート、13時30分閉会と定時開始、定時終了

が習慣化し、ここに規律ある新発田ロータリークラブ精神が醸成されております。

また、国際奉仕活動にも積極的に取り組んでおり交換留学生や米山留学生の受け入れ、姉妹クラブである台湾鑄州重陽クラブとの交流や最近ではタイ国への医療機器の支援にも力を入れております。国内では加賀ロータリークラブや沼田ロータリークラブとも姉妹クラブとして交流を深めており、この外、青少年奉仕活動としてローターアクトクラブの支援、社会奉仕活動として加治川堤の桜の植樹等60年の歴史と伝統にふさわしい活動を展開しているところです。



## 第1回ガバナー会開催される

山本年度スタートの7月1日、東京品川のグランドプリンスホテル高輪にて第1回ガバナー会が10時より開催され、全国34地区のガバナーとともに、山本和則ガバナーも出席されました。一般ロータリーメンバーにはあまりなじみのない会ではありますが、ガバナー会(Governor's Meeting)とは、日本全国のガバナー間の連絡とロータリー諸活動の情報交換を主目的とし、定例会議は年3回開催され、日韓及びアジア親善会議

など諸会合の連絡の窓口ともなっています。また、ガバナー会の運営は全国ロータリアン1人あたり年額200円の拠出金で賄われており、年間約2500万円の予算で運営されています。9月に開催される日韓親善会議、5月に開催される日台親善会議などの議題が話し合われました。国際ロータリー公共イメージコーディネーターの第一ゾーン担当として、渡辺敏彦パストガバナーも構成スタッフとなっています。



### 新入会員

7月20日までに報告いただいた新入会員を掲載しております。

R	C	氏名	入会日	会社名	R	C	氏名	入会日	会社名
中	条	小野 和英	2015.7.1	株式会社 小野工務店	加	茂	福原 一芳	2015.7.2	加茂信用金庫
中	条	丹呉 壽和	2015.7.3	丹呉商事 株式会社	高	田	岩崎 幹男	2015.7.3	上越信用金庫 高田中央支店
三	条	加賀美 匡	2015.7.1	東京海上日動火災保険 三条支社	高	田	加藤 卓也	2015.7.3	東北電力(株) 上越営業所
三	条	柳取 崇之	2015.7.1	ヤナドリ鋼鐵(株)	糸	魚	川中央	2015.7.1	松沢 正夫
									シグマ建築設計事務所

### 2015-16年度 出席報告書

クラブ名	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	6月末現在	女性	増減
<b>第1分区 (9クラブ)</b>						
新 発 田	5	89.31	352	355	37	3
村 上 岩 船	4	86.03	33	35	7	2
水 原	4	88.09	24	23	1	-1
中 条	4	92.43	34	33	3	-1
新 発 田 城 南	4	88.68	43	41	6	-2
豊 栄	5	85.80	26	26	3	0
新 発 田 中 央	4	88.94	50	48	5	-2
中 条 胎 内	4	88.71	27	30	6	3
村 上 岩 船	4	88.89	26	27	6	1
<b>第2分区 (9クラブ)</b>						
新 潟 湯 東	5	86.49	423	450	18	27
新 潟 湯 南	4	90.62	92	93	0	1
新 潟 湯 東	4	93.29	55	64	7	9
新 潟 湯 南	4	96.15	90	95	0	5
佐 渡 渡	4	77.50	10	7	0	-3
新 潟 湯 西	4	77.50	10	7	0	-3
佐 渡 南	4	94.45	32	39	1	7
新 潟 湯 北	5	85.65	42	44	4	2
新 潟 湯 北	5	73.83	40	45	0	5
新 潟 湯 中 央	5	81.54	24	26	0	2
新 潟 湯 万 代	5	85.40	38	37	6	-1
<b>第3分区 (6クラブ)</b>						
新 津 中 央	4	76.99	131	130	8	-1
新 津 中 央	4	70.46	22	20	0	-2
村 松	5	100.00	9	10	0	1
五 泉	4	83.81	20	17	3	-3
白 根	4	81.81	43	44	3	1
新 津 中 央	5	81.81	28	28	1	0
阿 賀 野 川 ラ イ ン	4	50.00	9	11	1	2
<b>第4分区 (11クラブ)</b>						
三 条	4	77.40	363	358	22	-5
三 条	4	87.81	54	51	0	-3
燕	4	65.51	29	33	1	4
加 茂	4	76.50	29	29	6	0
三 条 南	4	91.88	51	49	1	-2
分 水	4	78.90	31	32	2	1
見 附	4	80.00	20	19	1	-1
吉 田	4	89.00	32	32	1	0
三 条 北	4	83.06	67	63	3	-4

クラブ名	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	6月末現在	女性	増減
巻	4	80.00	10	9	0	-1
田 上 あ じ さ い	4	35.70	7	7	1	0
三 条 東	4	83.06	33	34	6	1
<b>第5分区 (7クラブ)</b>						
長 岡	4	87.54	299	311	28	12
長 岡 東	4	84.85	42	40	2	-2
柏 崎	4	90.08	45	48	0	3
長 岡 東	4	88.40	63	66	7	3
柏 崎 東	4	100.00	45	54	5	9
栃 尾	4	78.75	22	21	0	-1
長 岡 西	4	82.61	43	47	6	4
柏 崎 中 央	5	88.10	39	35	8	-4
<b>第6分区 (6クラブ)</b>						
十 日 町	4	82.90	154	155	7	1
小 千 谷	4	93.37	33	31	1	-2
雪 国 魚 沼	4	77.26	42	44	3	2
雪 国 魚 沼	4	72.50	23	22	2	-1
十 日 町 北	4	96.43	22	22	0	0
津 南	4	84.82	24	27	1	3
越 後 魚 沼	5	73.00	10	9	0	-1
<b>第7分区 (8クラブ)</b>						
高 田	4	84.70	306	321	27	15
高 田	4	99.51	53	63	0	10
直 江 津	5	76.78	49	49	3	0
新 井	4	86.03	29	32	3	3
糸 魚 川	4	77.98	39	41	3	2
高 田 東	5	77.98	37	39	2	2
糸 魚 川 中 央	4	83.59	37	39	2	2
頸 北	3	75.00	33	37	0	4
越 後 春 日 山	3	100.00	15	14	1	-1
越 後 春 日 山	4	78.68	51	46	15	-5

ク ラ ブ 数	56クラブ
2014年7月1日会員数	2,028人
2015年6月末日現在会員数	2,080人
女性会員数	147人
純増減会員数	52人
当月平均出席率	83.63%

掲載記事に関するお問い合わせ 紙面の都合で掲載できなかった写真はwebをご覧ください。

国際ロータリー第2560地区ガバナー事務所  
〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53 ホテルオークラ新潟1階  
TEL:025-222-2561 FAX:025-222-2565

E-mail : k.yamamoto@rid2560niigata.jp  
URL : http://www.rid2560niigata.jp

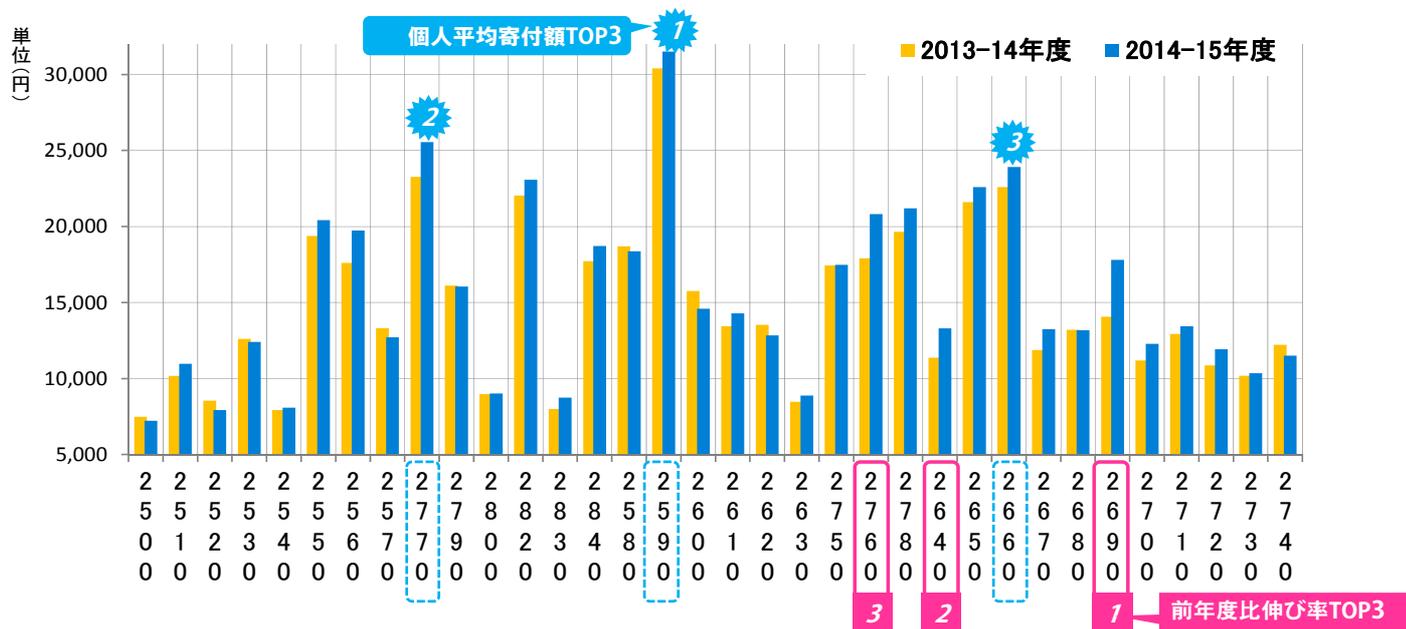


# ハイライトよねやま 184

2015年7月13日発行  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 2014-15 年度寄付金結果 — 14 億円を達成しました —

2014-15 年度の寄付額は約 14 億 1,500 万円でした。前年度と比べて 5.8% 増（普通寄付金 2.0% 増、特別寄付金 7.5% 増）、約 7,700 万円の増加です。寄付総額が 2008 年度以来、6 年ぶりに 14 億円を超えました。個人平均寄付額も 3 年連続で 15,000 円台を超える 15,996 円となりました。また、34 地区中 24 地区が前年度の個人平均寄付額を上回りました。会員皆様のご尽力に深く感謝いたします。新年度も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 第1回よねやまフォトコンテスト入賞者発表

米山記念奨学会では「写真を通じてロータリー米山記念奨学事業の魅力を広く楽しく伝える」を目的に第1回フォトコンテストを実施し、米山奨学生・米山学友・ロータリアン49人から169点の応募をいただきました。当会広報委員会による厳正な審査の結果、下記の入賞作品が決定しました。入賞者の皆さん、おめでとうございます！（全入賞作品・選評は当会HPでご覧いただけます）

### ★最優秀賞「米山賞」（1点）



### 「心の叫び」

黄 詠翔さん（台湾/2012-13/大阪鶴見 RC）

この写真が入賞できたのは、関西の学友の仲間たちのおかげです！ネパール大地震の募金活動で、みんなの熱意に感動し、カメラを通してそれを伝えさせていただきました。同じく震災を体験した台湾出身の学友として、ネパールの復興に少しでも協力できたなら、本当にうれしいです。

### ★優秀賞（3点）

#### 「時を超えた米山の絆」



田敏さん  
（韓国/2009-10/越谷南 RC）

#### 「豆まき、準備OK」



シルビー・アボンさん  
（カメルーン/2009-10/神戸 RC）

#### 「輪「わ」」



黄詠翔さん  
（台湾/2012-13/大阪鶴見 RC）

### ★佳作（5点）

「堺かるたの審判」…………… 中井昭宏さん（堺フェニックスRC会員）

「2013年5月秩父 Rotary の森清掃」…………… 金蘭さん（中国/2006-08/新座RC）

「世界平和」…………… 尤銘煌さん（台湾/2003-04/津島RC）

「宮城県気仙沼大島にて瓦礫撤去」…………… キョウレイさん（中国/2007-08/横浜鶴峰RC）、  
呂学龍さん（中国/2005-07/横浜中RC）

「感謝の集いから「衣」の文化交流を深める」…… 田敏さん（韓国/2009-10/越谷南RC）

## ネパール大地震義援金についてのご報告

当会が窓口となっているネパール大地震への義援金には、第1回締切の2015年6月22日までに総額11,897,515円をお寄せいただきました。お気持ちをいただいた皆さまへ心より感謝申し上げます。予想をはるかに上回るご支援をいただいたことにより、ネパール米山学友会では新たな計画を立て直すこととなりました。したがって、本来、6月末の年度内での送金を予定しておりましたが、いただいた多くのお志を確実に使っていただくためにも、ネパール米山学友会が今後の現地ニーズに沿った新しい支援計画を策定後、順次ネパールへ送金することといたしました。何卒ご了承くださいませよう、お願いいたします。なお、引き続きネパール大地震への義援金をお受けし、8月31日をもってネパール大地震義援金の受付を終了します。

平成27年7月24日

ガバナー各位

ロータリー文庫運営委員会  
委員長 中村博亘

拝啓

盛夏の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。このたびは、下記10点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬具

追伸 下記ご掲載の場合は〔申込先〕もご記載下さるようお願い致します。

## 文庫通信 (335号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 「貴重な古文献」

- ◎ 「YOKOHAMA」 PAUL P. HARRIS 1935 11p  
(PEREGRINATIONS volⅡ)
- ◎ 「今は昔」 米山梅吉 1923 4p (提督ペルリ)
- ◎ 「八十五年前の日本」 米山梅吉 1938 52p (看雲録)
- ◎ 「かたみの文ー伊豆山寺の一夏」 米山東一郎 米山梅吉編 [1921] 18p  
(東一郎)
- ◎ 「八十七日(米山梅吉歌集)」 米山梅吉 1922 92p
- ◎ 「何故ニ 漢字ヲ ヨクナイカ」 星野行則 1924 12p  
(國字問題ー漢字ヨリノ解放)
- ◎ 「感謝観念」 星野行則 1943 6p (私ノ心理生活)
- ◎ 「ガバナー告辞」 星野行則 大阪R.C. 1952 6p  
(国際ロータリー第60区大会記録)
- ◎ 「ロータリー大會に際して(ラヂオを通じてロータリアンの講演放送)」  
村田省蔵 1934 8p (ロータリー第七十区第六年次大会記録)
- ◎ 「追憶談」 下村海南 津島純平編纂 1950 6p  
(平生八三郎追憶記)

[上記申込先：ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日